

補正予算

第4回定例会
12月5日～12月14日

町長から提案された条例の新規制定・一部改正、補正予算、人事案件など22議案を慎重に審議した結果、全て原案のとおり可決しました。また、議員からも国へ意見書を提出する議案が提案され、原案のとおり可決しました。一般質問は12議員が行い、平成29年度の予算編成ほか、町政全般をただしました。

児童館空調設備の設計に106万円

町内に5カ所ある児童館のホールにエアコンを設置するため、設計業務を委託します。夏休みにはエアコンが使用できるように事業を進め、子どもたちが夏場の児童館で快適に過ごせるようにします。

【今までの経緯】

児童館は、主に午前中は就学前の親子連れ、午後は小学生の放課後児童クラブとして利用されています。広いホールには今までエアコンが設置されておらず、夏場の熱中症対策が求められていました。

【今後のスケジュール】

今回の補正予算で全児童館にエアコンを整備するための設計業務を行います。その後3月議会において工事費を計上し、夏休み前までに工事を完了させる予定です。

【主な質疑】

Q 総事業費とその財源は。

A 総事業費は2000万円前後になる。財源は群馬県町村会からの寄附金（子育て支援のための寄附金2000万円）を使う予定。また、電気代等のランニングコストは1カ所8万円（年間）を見込んでいる。

一般会計

※ 万円未満切り捨て

1億9935万円を増額し、総額115億2874万円に



エアコンが設置される児童館ホール

その他の主な補正予算

● 一般会計

町税過誤納等還付金 250万円

法人税の仮納付分について、企業の決算に伴い還付（※1）が生じたため。

臨時福祉給付金（経済対策分） 7916万円

国の経済対策として、一定の条件（※2）に該当する方を対象に、1人につき1万5000円を給付します。なお、実際の支給は平成29年4月ごろを予定しています。

担い手確保・経営強化支援事業 1916万円

意欲ある農業者に対して経営発展に必要な農業用施設等の導入を支援するための国の交付金で、今回はエコノミーハウス7棟、鉄骨ハウス1棟に対して支給されます。

町単独農業用排水路整備事業 80万円

農業用排水路の雑草除去等を行います。

Q 多面的機能支払交付金事業（※3）ではなく町が実施する理由は。

A 旧国道354号に面した規模の大きな水路で、交通誘導員等も必要のため、農家の方々の人力作業では適さないと判断した。

電子黒板の購入 45万円

芝根小学校の電子黒板が故障したため、新たに1台購入するものです。電子黒板は町内の全小中学校に導入済で、デジタル教材を使ってさまざまな授業で活用されています。

道路補修事業 500万円

町道の安全性を確保するため、修繕が必要な道路を簡易な舗装工事等で補修します。

Q 対象となる道路の優先順位はどのように決めているのか。

A 危険度を重要視し、通行に支障があるものを最優先にしている。

● 介護保険特別会計

地域包括支援センター設置事業 100万円

高齢化の進展に伴う需要増に対応するため、平成29年度から地域包括支援センターを2カ所増設します。平成28年度は備品購入等の開設に向けた準備を行います。

※1 還付とは

納めすぎた税金等を納税者に返すこと。

※2 臨時福祉給付金の条件とは
住民税が課税されていない等いくつかの条件があります。

※3 多面的機能支払交付金事業とは
農業者等の団体による地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な安全管理を推進する事業。



電子黒板を使った授業の様子

町内全ての児童館 念願のエアコン導入へ！

南児童館

中央児童館

上陽児童館

健康の森児童館

西児童館